

“手軽に安心”で始められる テレビシアター

信頼度が高く、クオリティも機能性も備えた4K液晶テレビをラインアップするTCL。VGP2023では、4K液晶テレビ「P735シリーズ」に加えて、サウンドバー「TS6100」も高く評価されました。本稿では、TCLだからこそ楽しめる、手軽なテレビシアターシステムの魅力に迫ります。



4K液晶テレビ

TCL
P735 シリーズ



受賞

¥OPEN

SPEC [75P735]

●画素数:3840×2160 ●接続端子:
HDMI入力×3、光デジタル音声出力×
1、USB入力×2、LAN×1 他 ●外形
寸法:1668W×1022H×362Dmm
●質量:22.5kg

[受賞モデル一覧]

4K液晶テレビ(75型以上80型未満)	75P735
4K液晶テレビ(65型以上70型未満)	65P735
4K液晶テレビ(55型以上60型未満)	55P735
4K液晶テレビ(50型以上55型未満)	50P735
4K液晶テレビ(45型未満)	43P735



コスパ大賞



金賞

サウンドバータイプTV用オーディオ
(2万円未満)

サウンドバー

TS6100

¥OPEN

SPEC ●実用最大出力:120W ●ドライバー:45×100
mm フルレンジ×2基 ●接続端子:HDMI入力×1(ARC)、
光デジタル入力×1、ステレオミニ×1 他 ●外形寸法:800W
×62H×107Dmm ●質量:1.8kg



確かなクオリティと機能性を
兼備した大画面とサラウンド

VGP審査員 海上 忍

ホームシアターは大画面の映像機器と周囲を取り囲むスピーカーが必要というイメージが強いですが、限られた予算でも最大限に大画面とサラウンドの効果を味わいたいユーザーにお薦めしたいのが、TCLの4K液晶テレビ「P735シリーズ」とサウンドバー「TS6100」です。

TCLは、量子ドット技術を用いた「QLED」の開発などでグローバルでも信頼度の高く、国内でも人気が集まっているブランド。VGP2023で全インチが受賞を獲得した、スタンダードの4K液晶テレビであるP735シリーズは、ホームシアターの必須要素を網羅しています。高画質エンジン「Algoエンジン」の搭載やドルビービジョン/HDR10/HLGを含むHDRフォーマットのサポート、さらにドルビーアトモスも対応します。Google TVにも対応しており、多数のVODコンテンツを楽しめます。

そこに組み合わせたいのがサウンドバー「TS6100」。2.0ch/最大120W出力のスピーカーを搭載し、ARC対応のためHDMIケーブル1本でテレビと接続するだけで設定完了です。ドルビーオーディオ技術をサポートし、アクション映画の重低音も迫力十分。導入しやすい価格も魅力で、ライフスタイル分科会でコスパ大賞に輝きました。

P735シリーズとTS6100の組み合わせは、NetflixやAmazonプライムビデオなどのネット動画視聴にぴったり。Algoエンジンの高い色再現性は陽光映える草原を鮮やかに、暗部表現力は闇に潜む宿敵の動きを忠実に描きます。そこに腹に響くような効果音があれば、映画の楽しさも各段に増します。手頃な価格で実現できるホームシアターが、TCLなら叶えられます。

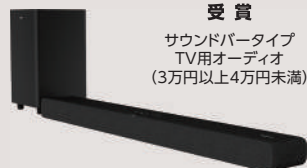
CHECK!!

2.1.2chモデルも
ラインアップ!

フロントLRのスピーカーにインーブルドスピーカーを加え、さらにワイヤレスサブウーファァーがセットになった、2.1.2ch構成のサウンドバー「TS8212」も部門受賞を獲得。実用最大出力300Wによる迫力のサウンド、ドルビーアトモスやeARCの対応も実現するなど、サウンドバーのトレンドを網羅していることも特長です。

サウンドバー
TS8212

¥OPEN



受賞

サウンドバータイプ
TV用オーディオ
(3万円以上4万円未満)